

令和6年度受講案内 虐待防止研修～従事者による虐待の防止と支援～【応用編】

1 研修の目的

様々な要素によって発生する福祉現場での虐待について理解を深め、虐待の発生の仕組み、発生予防、早期発見早期対応等の知識と技術を習得する。

2 主催(社会福祉研修事業は、当法人の自主事業で行っております。)

社会福祉法人 岩手県社会福祉事業団

3 開催方法

Zoomでのオンライン研修(カメラ・マイクが使用可能なパソコンもしくはタブレット等を1人1台用意)

4 開催期日等

開催期日	受講対象者	定員	申込期限
① 令和6年9月18日(水)	福祉職経験が、概ね5年以上の施設職員(保育所を除く)	各50名	令和6年8月19日(月) 17:00まで
② 令和6年9月19日(木)			

※1 ①、②のいずれかを選択してください。

※2 申込多数(原則、申込順)の場合、期限前に締め切ることがありますので、ご了承ください。

5 研修内容(①、②共通)

別紙プログラムをご覧ください。

6 受講料

5,900円(税別 5,364円 消費税(10%) 536円)

7 受講申込方法

(1) 研修管理システムに、各事業所に発行されているID・パスワードでログインし、研修の申込みフォームに必要事項を入力の上、お申し込みください。事業所登録が未登録の場合は、当法人のHPから登録の手続きを行ってから、お申し込みください。(IDが発行(土日、祝日を除く)されるまでに、1週間程度かかる場合がありますので、ご了承ください。)

(2) 登録いただいた個人情報は、本研修の運営及び統計資料の作成に限って使用いたします。

(3) 上記以外の目的で本人の了承なく、個人情報を第三者に開示することはありません。

8 受講決定について

(1) より多くの方に受講をしていただきたいことから、1事業所からの申し込みを2名まで(各日1名)とさせていただきますので、ご協力をお願いします。

(2) 受講が決まった方には、研修管理システムで受講決定通知書及び関係書類をお送りします。

(3) 8月27日(火)までに受講決定通知書が届かない場合には、お手数ですが下記担当までお問い合わせ願います。

9 修了証の発行

研修の全プログラムを受講した方には、研修終了後に修了証を発行します。(遅刻、途中退席の場合は、発行できませんのでご了承ください。)

10 その他

(1) R6年6月開催の本研修【基礎編】の受講案内の際にご案内しておりますが、今年度本研修【基礎編】を受講された方については、対象外とさせていただきますのでご了承ください。(今年度基礎編を受講された方の申込みは、こちらでキャンセルさせていただきます。)

- (2) インターネット環境(通信料は受講者負担)が整った場所での受講をお願いします。
※推奨ブラウザ等、動作環境につきましては、Zoom のホームページ等でご確認ください。
- (3) カメラ・マイクが使用可能なパソコン、タブレット等を1人1台用意しての受講となります。※スマートフォンでの受講も可能ですが、資料が見えにくい場合がございますので、ご注意ください。
- (4) ブレイクアウトルームを使用してグループワークを行いますので、個室等での受講をお願いいたします。なお、同一法人内の受講者が同じ部屋でパソコン(1人1台用意)を使用する際には、必ずヘッドセットを使用してください。(グループワークの際に音が漏れて、他のグループワークの妨げとなりますので、ご協力をお願いします。)
- (5) 受講の際は、カメラは必ずオンをお願いいたします。
- (6) 当日、受講者側による通信環境トラブルについては、受講料は返金いたしかねます。
- (7) 研修資料につきましては、受講日1週間前に発送します。なお、9月10日(火)17:00以降のキャンセルについては、受講料を全額お支払いいただきますので、ご了承願います。
- (8) 受講決定後の受講者の変更は、同じ事業所内に限り前日まで可能です(同一法人内での変更は、原則不可)。なお、当日の変更については、受講は可能ですが、修了証の名前の変更はできませんので、ご了承ください。
- (9) 接続テストにつきましては、受講決定後にお知らせいたします。

11 お問い合わせ

社会福祉法人 岩手県社会福祉事業団 人財マネジメント課(担当:島 ゆり子・高橋 俊英)
〒020-0114 盛岡市高松三丁目7番 33 号 TEL019-662-1548

受講者様の声 (R5 アンケートより抜粋)

★研修を通して、今の自分が出来ること、やらなければならないことを明確にすることができました。

★他施設の虐待防止についての取り組みや、不適切ケアとして悩んでいる事例等、グループワーク等で共有出来たら、なお良かったと思いました。

★虐待防止と業務改善～ケアスタンダードの部分は、今現在まさに事業所として取り組もうと動き出し始めた部分とリンクしており、非常に参考になりました。講師先生もおっしゃっていましたが、記録の方法をより学びたいと思いました。資料の[付録]で掲載されておりました他事業所さんの様々なケースの検証を先生の解説付きでお聞きしたかったです。

別紙

虐待防止研修～従事者による虐待の防止と支援～【応用編】 プログラム

(9月18日(水)、19日(木) 共通)

(社会福祉研修事業は、当法人の自主事業で行っております。)

時間	研修科目予定	主な内容	講師名等
9:25～9:50	【受 付】※入室許可開始(出席確認等のため、オリエンテーション5分前までには、入室を済ませていただきますよう、ご協力をお願いいたします。)		
9:55～	【オリエンテーション/開講】		
10:00～12:00 (120分)	【講義・演習】 虐待を生まない組織づくり	法令、実態、発生の仕組み、発生予防の知識と技術を学ぶ	日本虐待防止研究・研修センター代表 桜美林大学兼任講師 梶川 義人
12:00～13:00	昼 休 憩		
13:00～15:00 (120分)	【講義・演習】 虐待を生まない組織づくり	早期発見早期対応、悪化と再発防止の知識と技術を学ぶ	
15:00～	【閉講/事務連絡】		

※ 講師との調整、事情の変化等によりプログラムを変更する場合があります。

※ 通信状況によっては、終了時間が多少ずれることもございますので、ご了承ください。

【講師プロフィール】

○ 梶川 義人(かじかわ よしと)

日本虐待防止研究・研修センター代表、桜美林大学兼任講師

1983年より、対応困難事例、家族問題担当ソーシャルワーカーとして約20年間勤務、特別養護老人ホームの業務アドバイザーを約10年間務める。2000年から日本高齢者虐待防止センターの活動に参加し、高齢者虐待に関する研究、実践、教育に取り組み、多くの自治体の高齢者虐待防止に関する委員会委員や対応チームのスーパーバイザーを歴任。また、全国の自治体、社会福祉士会等の職能団体が主催する従事者及び一般市民対象の研修・講演を多数行なっている。

著書には、『高齢者虐待防止トレーニングブック発見・援助から予防まで』(共著、中央法規出版)、『介護サービスの基礎知識』、『福祉サービスの基礎知識』(共著、自由国民社)、『障害者虐待』(共著、中央法規出版)など多数執筆している。

【開催方法】

Zoomによるオンライン研修(カメラ・マイクが使用可能なパソコンもしくはタブレット等を一人1台用意)

(留意事項)

1. インターネット環境(通信料は受講者負担となります。)が整った場所での受講をお願いします。

※推奨ブラウザ等、動作環境につきましては、Zoomのホームページ等でご確認ください。

2. カメラ・マイクが使用可能な1人1台のパソコン、タブレット等の受講となります。

※スマートフォンでの受講も可能ですが、資料が見えにくい場合がございますので、ご注意ください。

3. 受講の際は、カメラは必ずオンをお願いいたします。なるべく個室等での受講をお願いいたします。

4. ブレイクアウトルームを活用してグループワークを行いますので、個室等での受講をお願いいたします。なお、事務室内での受講の場合は、グループワーク等の際に音が漏れないよう、ヘッドセット等の着用のご協力をお願いいたします。